

P連だより

市川市PTA

連絡協議会



市川市PTA連絡協議会

ホームページ <http://www.ichikawa-pta.jp/> 電子メール info-1@ichikawa-pta.jp

平成20年度 **第2号**
2008年12月18日発行

発行：市川市PTA連絡協議会
編集：市川市PTA連絡協議会 広報部会
発行責任者：佐藤博彰
事務取扱：市川市教育委員会生涯学習部
生涯学習振興課内
〒272-0143 千葉県市川市八幡1丁目1番1号
TEL . 047-334-1111 (内線 4315)
FAX . 047-336-8048

第52回研究大会が参加校56校で開催！

第52回市川市PTA研究大会が9月6日(土)生涯学習センター(メディアパーク市川)で開催されました。

当日は市内56校の単位PTAより計169名の方が参加され「ルール！学校と家庭」をテーマとして各分科会会場に分かれ、それぞれの個別課題での研究協議を行いました。

個別課題は「Pが求めるTの姿」、「Tが求めるPの姿」、「携帯電話の学校への持ち込み賛成！反対！」の3つとして、「Pが求めるTの姿」は、小学校保護者の分科会1、中学校保護者の分科会1、「Tが求めるPの姿」は、小学校教師の分科会1、中学校教師の分科会1、「携帯電話の学校への持ち込み賛成！反対！」は、賛成の分科会1、反対の分科会1、反対の分科会1、反対の分科会1の8分科会に分かれての討議が行われました。

その後、会場をグリーンスタジオに移し全体会が開かれました。まずは各分科会の報告を担当PTA連役員より行い、続いて閉会行事として佐藤PTA連会長挨拶と、来賓代表として西垣教育長



講評をされる西垣教育長

から挨拶を頂き、今年度の大会は盛大に幕を閉じました。ここに3つの個別課題に対してそれぞれの分科会報告より、総括をご報告させて頂きます。

【Pが求めるTの姿】
教師に対して強い情熱を持つ
なぜ先生になりたかったのかという気持ち。
子どもに熱く接して欲しい。
専門家としての確かな力量を持つ教師

【Tが求めるPの姿】
子どもの良好な発達を教師と共に支援できる保護者。
学校に頻りに顔を押し出し、教師を理解してくれる保護者。
個人としてのルールやマナーは家庭で。集団としてのルールやマナーは学校で。役割分担の出来る保護者。
【携帯電話の学校への持ち込み賛成！反対！】

登下校時の安全確保のため。
小学生の場合GPS機能付きで子どもの行動が把握しやすい。
学校内での使用は禁止。
反対
学校に持ち込めば、授業に集中しなくなる。
学校には勉強に関係のない物は持ち込むべきではない。
学校に持ち込みは反対だが登下校時には持たせたい。
携帯電話の使い方については親子でルールを決めて上手に

使っていきたい。

当日は、南行徳中学校ブロック(南行徳中・南行徳小・新井小・富美浜小)の皆様にお手伝い頂きました。ご協力ありがとうございました。(南行徳小)



分科会の報告を行う役員

研究大会アンケート結果報告(抜粋)

【参考となった点】
いろいろな情報が得られた。
コミュニケーションの大切さを再確認した。
【今後の取り組み】
多くの保護者に参加してもらおう方法は、情報伝達にメールの活用とその費用は、
【指摘・要望】
・教員と保護者で話し合いたい。
・P連として研究大会の意見をどのように活かすか。
【研究大会開催時期】
今年度と同様でよい。
アンケートにご協力頂きました、皆様ありがとうございました。

平成22年度に日本PTA全国研究大会 千葉県 開催決定

平成22年に(社)日本PTA全国協議会による全国研究大会が千葉県と政令都市である千葉市との合同で開催されることが平成15年に決定されており、本年度から実行委員会を立ち上げております。実行委員会では今年度の作業として、予算の組み立て、全体会や分科会の会場の確保などに取り組み立ててきたところですが、予算の面でこれまで積み立ててきた努力をしておりますが、不足分を皆様に協力頂きたいとお願い申し上げます。
協力方法としては、年賀状等のハガキ(余り、及び書き損じ)を各家庭2枚以上の提供をお願い致します。(個人情報部分は塗り潰して下さい。)ハガキはお子様を通じ、各学校にご提出下さい。
(P連会長 佐藤)

千葉県及び千葉市との合同
で全国大会が平成22年
8月28日・29日に開催
市川市P連も分科会で協力